

栗田産業

創業132年の鋳物メーカーである栗田産業。ロボットや産業機器向けに鋳鉄製品を生産する。コロナ禍においても好調を維持し、2021年の売り上げはコロナ禍前の19年比

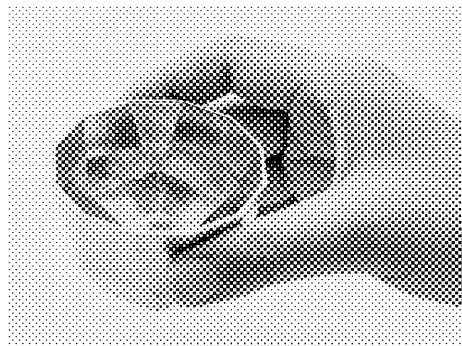
BtoCへの挑戦

中小製造業の戦略 8

で133%。しかし、「以前より、自社の仕事を地域の人や社員の家族に理解してもらい難しさを感じていた」と栗田圭副社長は振り返る。

生活に近い自社製品を作りたいという思いから、17年に自社ブランド「重太郎」を立ち上げた。折り紙のようなデザインが特徴的な「角々いのみ」が人気で、消費税込みの価格は6380円。地元の小売店のほか、自社電子商取引（EC）サイトで販売する。ブランド名は創業者

スズのぐいのみ



鋳物の素晴らしさを伝える

の名前に由来する。る」（栗田副社長）。「創業者は地元の鋳造地元とのつながりを意識し、静岡で多く親しんだ人。鋳物を通じて地域貢献がしたいという思いが共通してい

の「角々いのみ」は、スズは鉄よりも融点が高いため、鋳造に高い。また、従来は2〜3つの製品を扱うことが多かったため、製造規模も大きく異なる。自社内で最終製品を製造で再現した警置

鉄より軽量で扱いやすく、酒の雑味をまろやかにするというスズに着目。約1年かけスズの鋳造技術開発を行った。栗田産業の「角々いのみ」は、スズは鉄よりも融点が高いため、鋳造に高い。また、従来は2〜3つの製品を扱うことが多かったため、製造規模も大きく異なる。自社内で最終製品を製造で再現した警置

▷所在地＝静岡市駿河区▷社長＝栗田重徳氏▷従業員＝60人
▷創業＝1890年（明23）

（金曜日に掲載）